

令和6年9月吉日

各区市町村教育委員会様
各小学校長・各国語主任様
都小学校国語教育研究会支部長様
関係の皆様

東京都小学校国語教育研究会
会 長 伊藤 聡
(大田区立洗足池小学校校長)

東京都小学校国語教育研究会 第35回研究大会のご案内(一次案内)

研究主題

他者と協働し、
豊かな言語生活を実現する国語学習
～身に付けたい力を意識し、自ら学びを進める～

令和7年2月21日(金)
午後1時30分～4時45分

■ 開催方法…都内2会場校での分散開催

第1会場 大田区立洗足池小学校【書くこと部】【読むこと部】

第2会場 江東区立第五大島小学校【話すこと・聞くこと部】【言語部】

■ 時 程

13:40～ 公開授業

14:35～ 研究発表・研究協議

都小国研顧問による指導・講評

15:40～ 全体会

15:55～ 講演(予定)

第1会場 文部科学省 初等中等教育局 教育課程課 教科調査官

大塚 健太郎 先生

第2会場 日本国語教育学会会長

桑 原 隆 先生

東京都小学校国語教育研究会（都小国研）について

昭和24年に発足。国語教育の理論と実践について研究し、東京都小学校国語教育の推進と発展に寄与することを目的とした研究会。令和6年度の会員数は238名。

各研究部の紹介

【話すこと・聞くこと部】 講師 都小国研顧問 邑上 裕子先生

〔部会主題〕「求めて聞き、高め合う話合いの力を育む」

〔研究内容〕①児童の実態把握・分析に基づいた単元で身に付けさせたい力の設定 ②単元づくりの工夫
③児童が身に付けたい力を意識し、主体的に取り組む学習活動の工夫 ④評価の工夫

〔公開研究授業〕10/（ ）年生 小学校

11/（ ）年生 小学校

〔ひと言PR〕

【書くこと部】 講師 都小国研顧問 成家 亘宏先生

〔部会主題〕書くことのよさを実感できる単元づくりを目指して

〔研究内容〕①単元開発の工夫（0次、文例の提示、実感のある実の場）②柔軟な学習過程の工夫（往還的な学習過程、複線型の学習過程）③対話型な書く活動の工夫（個の学びと学び合いを行き来する学習活動）④評価活動の充実（座席表型指導簿、チェックシート等を活用した自己評価・相互評価）

〔公開研究授業〕10/（ ）年生 小学校

〔ひと言PR〕

【読むこと部】 講師 都小国研顧問 鶴巻 景子先生

〔部会主題〕自立した学習者を育てる読むことの指導

〔研究内容〕①児童が身に付けたい力を自覚し、主体的に学習に取り組むための工夫
②自らの考えをもち、多様な考えをもつ人と関わり、新たな考えをもつための工夫
③児童が獲得した言葉の力を日常生活に活用し、言語生活を豊かにするための工夫

〔公開研究授業〕

〔ひと言PR〕

【言語部】 講師 都小国研顧問 今村 久二先生 都小国研参与 泉 宜宏先生

〔部会主題〕言葉のよさに気付き、親しみ、日常生活に生かす単元づくり

〔研究内容〕①言葉の学習が「書くこと」に生きる単元構成の工夫
②言葉に親しむための仕掛けづくり、開発

〔公開研究授業〕9/26（木）6年生 板橋区立板橋第十小学校

11/28（木）4年生 江戸川区立篠崎第三小学校

〔ひと言PR〕

※公開研究授業のご案内は別途、各校に配布されたものをご覧ください。

〈お問い合わせ先〉都小国研事務局 江東区立大五大島小学校 青木 由美子（03-3681-5011）

※都小国研のホームページを併せてご覧ください。⇒

